

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 4月 26日  
住 所 埼玉県さいたま市北区日進町2-550  
県内企業等の名称 株式会社CORERAL  
代表者役職氏名 代表取締役 徳永 智

株式会社CORERAL はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、共通善にもとづく事業設計とその実行を通じて、持続可能な地球環境と人間社会の幸福増進に寄与する。多様性を基調とする職場環境を構築し、信頼と利他と知性の発露でイノベーションを創出する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、誠実に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製造工程の改善を通じて水使用の減少もしくは再利用をおこなうことで水資源の節約をはかる。 <(現状値)2022年の数値> 未再利用分の排水:2L(製品1kgあたり)	<2030年に向けた指標> 未再利用分の排水:0L <取組開始3年後に向けた指標> 未再利用分の排水:1.6L(20%減)
社会	起業、障がい者支援、環境保護を啓発する活動の推進。 <(現状値)2022年の数値> 社員1人あたり年間10日間のボランティア活動への参加。	<2030年に向けた指標> 社員1人あたり年間30日間のボランティア活動への参加。 <取組開始3年後に向けた指標> 社員1人あたり年間15日間のボランティア活動への参加。
経済	製造工程の改善及び新事業の創出によって障がい者の労働参加を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①施設数:1 ②作業参加率:22%(8人/36人)	<2030年に向けた指標> ①施設数:10、②作業参加率:50% <取組開始3年後に向けた指標> ①施設数:3、②作業参加率:30%

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。